

沖縄県那覇市  
医療法人 十全会  
おおうらクリニック

昨年の5月に開業しましたが、工期は昨年2月ごろから工事を始めて3ヵ月ほどの期間でした。苦勞というほどではございませんが、オープンに間に合わせなければいけないと必死でしたね。おおうらクリニック様の院長は、県下でもリウマチや膠原病の権威と聞いております。なるべく家庭的な雰囲気を出すようにとの要望がございましたので、透析室では直接照明が目に入らない間接照明を採用して、眩しさを軽減させて優しい雰囲気をつくりました。施工後の院長様の感想は、透析室は沖縄一の透析室だと…。ご自慢の施設に仕上がったとたいへんご満足していただきましたので、苦勞も吹っ飛びましたね。



施工担当者：  
沖電水工事(株) 工事部  
新垣 博史さん

直接照明が目に入らない間接照明を採用、家庭的な雰囲気にとのご要望でしたので透析室は優しい雰囲気につくりました。



これで解決!

処置室

省エネ形で必要照度を確保する  
FHF32W1灯用埋込開放形器具 (Hf-Lcoフリー-V)



FHR-41407M-PN



これで解決!

透析室

FHF32W1灯用トラフ器具を  
千鳥配置にして  
間接照明の光ムラを解消



FHT-41007N-PM



これで解決!

廊下部分

床面に適度な  
拡散光をもたらす  
Hfユーライン3スクエア器具



FHR-32711-PM

■施工物件 医療法人 十全会  
おおうらクリニック

■施設の概要

所在地：那覇市高良3丁目5-22  
延床面積：845㎡  
構造・規模：鉄骨造、3階建  
設計：拓建築構造設計  
施工/建築：前田建設(株)  
電気：沖電水工事(株)  
竣工：平成19年5月

